



# 令和7年中(1月～12月) 生野区内の犯罪発生状況



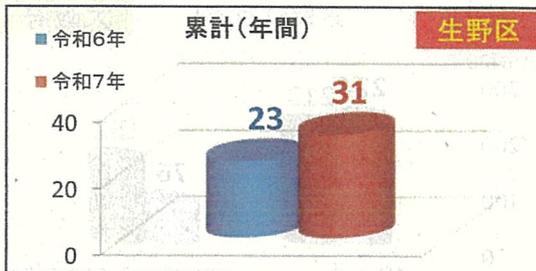
生野警察署ホームページ



## 特殊詐欺 認知件数(暫定値)

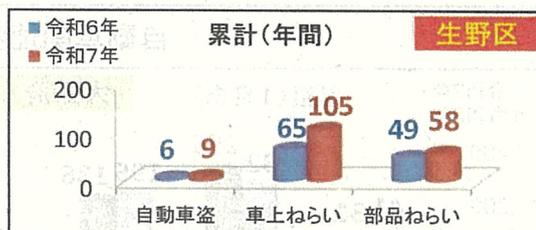
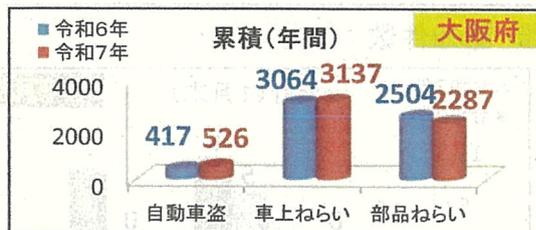


被害金額  
令和7年 約137億527万円  
令和6年 約60億8457万円

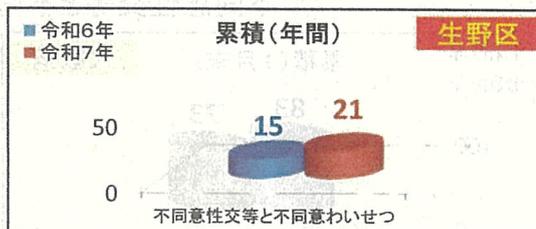


被害金額  
令和7年 約9708万円  
令和6年 約3074万円

## 自動車関連犯罪 認知件数(確定値)



## 不同意性交等と不同意わいせつ 認知件数(確定値)



## 令和7年中の大阪重点犯罪の傾向

### ○特殊詐欺

特殊詐欺の認知件数は令和6年と比較すると、大阪府下、生野区内共に増加し、大阪府下全体の被害金額は100億円を超えた。生野区内でも3倍以上増加し、被害額が増加した。  
生野区において発生した31件の手口は「オレオレ詐欺14件(前年比+10)」、「預貯金詐欺3件(前年比+1)」、「架空請求詐欺2件(前年比-1)」、「還付金詐欺8件(前年比+1)」、「キャッシュカード詐欺盗2件(前年比-5)」、「その他の詐欺2件(前年比+2)」であり、大阪府下と同様に警察官等の公的機関を騙った詐欺やLINEのビデオ通話機能を使って騙す詐欺が増加した。

### ○自動車関連犯罪

自動車関連犯罪の認知件数は、大阪府下では部品ねらい以外が増加、生野区では全ての手口が増加した。  
車上ねらい及び部品ねらいの増加要因は、連続して犯罪を敢行する被疑者グループ等によるものであったが、被疑者グループ等の検挙により、以降の発生は抑えられ、令和6年と同水準となった。

### ○不同意性交等及び不同意わいせつ

不同意性交等及び不同意わいせつは、大阪府下、生野区共に増加している。  
生野区では性犯罪全体の約8割を不同意わいせつが占める。  
令和7年における大阪府下の不同意性交等の認知件数は400件、不同意わいせつの認知件数は850件であった。  
令和7年における生野区の不同意性交等の認知件数は4件、不同意わいせつの認知件数は17件であった。



# 令和8年(1月末) 生野区内の犯罪発生状

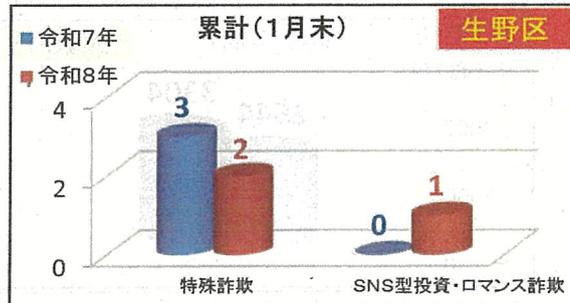
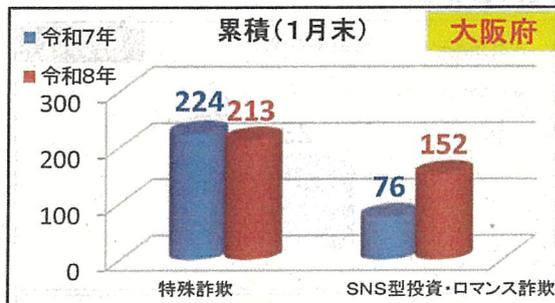


生野警察署ホームページ



※認知件数は暫定値

## 特殊詐欺とSNS型投資・ロマンス詐欺 認知件数



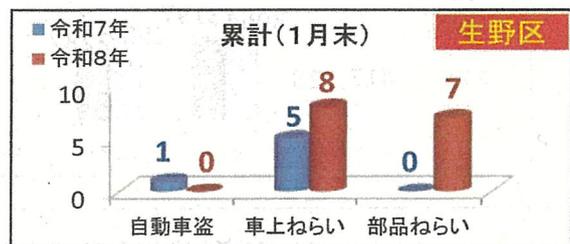
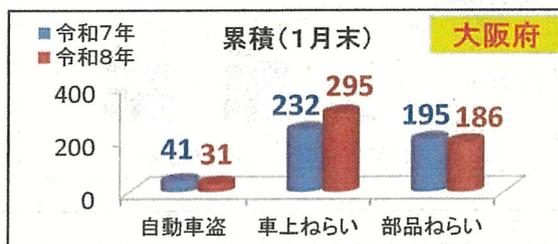
### 被害金額

令和8年 特殊詐欺 約9億2020万円  
 SNS型投資・ロマンス詐欺 約16億7140万円  
 円  
 令和7年 特殊詐欺 約5億3630万円

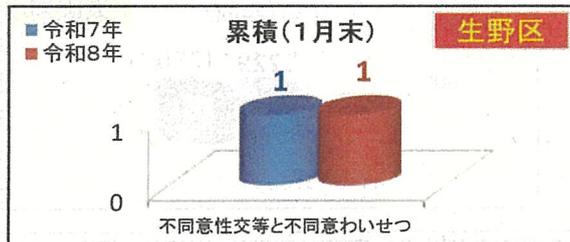
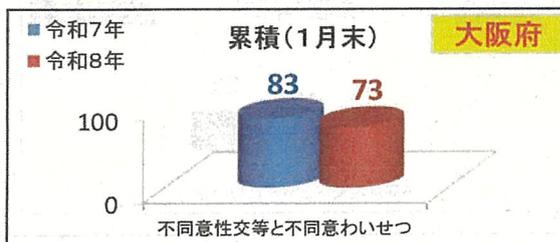
### 被害金額

令和8年 特殊詐欺 約650万円  
 SNS型投資・ロマンス詐欺 約78万円  
 円  
 令和7年 特殊詐欺 約1845万円  
 SNS型投資・ロマンス詐欺 0円

## 自動車関連犯罪 認知件数



## 不同意性交等と不同意わいせつ 認知件数



## 大阪重点犯罪の傾向

### ○特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺

特殊詐欺の認知件数は昨年同月と比べ、大阪府下、生野区内共に減少しているが、SNS型投資・ロマンス詐欺の認知件数は大阪府下、生野区共に増加している。

また、生野区において発生した特殊詐欺2件の手口の内訳としては全て「オレオレ詐欺(前年比±0)」となっている。ビデオ通話機能を利用し、警察官を騙る詐欺や動画サイト等の広告を利用した投資名目の詐欺が多発していることから、高齢者だけでなく若年層への対策強化も急務である。

### ○自動車関連犯罪

自動車関連犯罪の認知件数は昨年同月と比べ、大阪府下は車上ねらいが増加、生野区においては自動車盗以外が増加しており、特に部品ねらいの増加率が高い。

### ○不同意性交等及び不同意わいせつ

不同意性交等及び不同意わいせつの認知件数は昨年と比べ、大阪府下は減少しており、生野区は横ばいである。

1月末時点での大阪府下の不同意性交等の認知件数は28件(前年比-9)、不同意わいせつの認知件数は45件(前年比-1)で、1月末時点での生野区の不同意性交等の認知件数は0件(前年比-1)、不同意わいせつの認知件数は1件(前年比-1)である。